

2022年8月25日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区内幸町一丁目1番1号

いちごホテルリート投資法人

代表者名 執行役員

宮下 修

(コード番号 3463) www.ichigo-hotel.co.jp

資産運用会社名

いちご投資顧問株式会社

代表者名 代表取締役社長執行役員

岩井 裕志

問合せ先 執行役員ホテルリート本部長

岩坂 英仁

(電話番号 03-3502-4892)

ホテル運営状況のお知らせ（2022年7月度）

いちごホテルリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）の2022年7月度におけるホテルの運営状況につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本投資法人が保有する22ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADR

(1) 22ホテル合計

	2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
売上高（百万円）	554.5	330.8	+223.7	+67.6%	2,700.8	+1,102.8	+69.0%	719.9
RevPAR（円）	4,950	3,276	+1,674	+51.1%	4,177	+1,437	+52.4%	6,856
客室稼働率（%）	81.5	66.1	+15.4	+23.4%	77.9	+19.6	+33.5%	87.0
ADR（円）	6,070	4,956	+1,114	+22.5%	5,361	+665	+14.2%	7,877

(2) 変動賃料導入の15ホテル合計

	2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
売上高（百万円）	397.8	235.9	+161.8	+68.6%	1,988.8	+848.3	+74.4%	482.9
RevPAR（円）	5,088	3,407	+1,681	+49.3%	4,348	+1,483	+51.8%	7,866
客室稼働率（%）	86.9	72.9	+14.0	+19.1%	84.7	+19.3	+29.6%	94.9
ADR（円）	5,856	4,672	+1,184	+25.4%	5,132	+751	+17.1%	8,292

(3) 固定賃料の7ホテル合計

	2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
売上高（百万円）	156.7	94.8	+61.9	+65.3%	712.1	+254.5	+55.6%	237.0
RevPAR（円）	4,643	3,021	+1,623	+53.7%	3,782	+1,286	+51.5%	6,202
客室稼働率（%）	69.8	52.8	+16.9	+32.0%	62.2	+17.6	+39.5%	86.1
ADR（円）	6,657	5,716	+941	+16.5%	6,084	+482	+8.6%	7,207

2. 本投資法人が保有する変動賃料導入ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADR

ホテル/項目		2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
						期中通算	前年比	増減率	
ネストホテル 札幌駅前	売上高 (百万円)	47.8	32.1	+15.8	+49.2%	183.3	+58.5	+46.9%	77.7
	RevPAR (円)	8,050	4,414	+3,636	+82.4%	5,156	+1,837	+55.3%	13,477
	客室稼働率 (%)	95.1	94.3	+0.8	+0.8%	94.2	+6.7	+7.7%	96.1
	ADR (円)	8,468	4,682	+3,786	+80.8%	5,473	+1,678	+44.2%	14,031
ネストホテル 札幌大通	売上高 (百万円)	36.1	19.2	+16.8	+87.6%	139.3	+72.5	+108.5%	59.9
	RevPAR (円)	8,368	3,601	+4,767	+132.4%	5,355	+2,860	+114.6%	14,896
	客室稼働率 (%)	97.4	79.3	+18.1	+22.8%	95.2	+29.9	+45.7%	95.9
	ADR (円)	8,590	4,540	+4,050	+89.2%	5,625	+1,805	+47.3%	15,534
スマイルホテル 東京阿佐ヶ谷	売上高 (百万円)	25.3	19.0	+6.3	+32.9%	133.5	+34.2	+34.5%	30.2
	RevPAR (円)	7,186	5,373	+1,813	+33.7%	6,496	+1,735	+36.4%	8,537
	客室稼働率 (%)	100.0	99.0	+1.1	+1.1%	96.9	+0.5	+0.5%	97.3
	ADR (円)	7,184	5,429	+1,755	+32.3%	6,703	+1,765	+35.7%	8,777
ホテルエミット 渋谷	売上高 (百万円)	16.3	11.2	+5.1	+45.2%	82.0	+27.7	+51.0%	
	RevPAR (円)	7,295	5,015	+2,280	+45.5%	6,289	+2,132	+51.3%	
	客室稼働率 (%)	98.9	99.3	-0.4	-0.4%	99.0	+4.6	+4.9%	
	ADR (円)	7,374	5,051	+2,323	+46.0%	6,353	+1,948	+44.2%	
ホテルウイング インターナショナル 名古屋	売上高 (百万円)	37.9	14.1	+23.8	+169.5%	221.2	+151.4	+217.0%	40.9
	RevPAR (円)	5,455	1,857	+3,598	+193.7%	5,455	+3,920	+255.4%	5,372
	客室稼働率 (%)	100.0	46.8	+53.2	+113.5%	100.0	+60.0	+149.9%	82.8
	ADR (円)	5,455	3,965	+1,490	+37.6%	5,455	+1,619	+42.2%	6,486
スマイルホテル 京都四条	売上高 (百万円)	13.6	5.4	+8.2	+150.3%	64.5	+40.5	+168.3%	31.2
	RevPAR (円)	2,828	1,139	+1,689	+148.4%	2,262	+1,396	+161.0%	6,250
	客室稼働率 (%)	62.5	41.7	+20.8	+49.8%	60.0	+31.9	+113.3%	99.6
	ADR (円)	4,524	2,729	+1,795	+65.8%	3,769	+690	+22.4%	6,276
ザ・ワンファイブ 大阪堺筋	売上高 (百万円)	12.4	-	-	-	62.9	-	-	19.6
	RevPAR (円)	3,055	-	-	-	2,651	-	-	4,872
	客室稼働率 (%)	97.1	-	-	-	96.2	-	-	73.6
	ADR (円)	3,147	-	-	-	2,755	-	-	6,616
ネストホテル 大阪心斎橋	売上高 (百万円)	27.3	2.1	+25.2	+1,218.4%	134.4	+121.7	+960.0%	65.0
	RevPAR (円)	2,701	-	-	-	2,235	+1,904	+575.7%	6,346
	客室稼働率 (%)	64.9	-	-	-	61.6	+51.8	+526.3%	85.6
	ADR (円)	4,164	-	-	-	3,627	+265	+7.9%	7,416
ホテルウイング インターナショナル 神戸新長田駅前	売上高 (百万円)	24.1	13.6	+10.6	+77.7%	121.4	+43.9	+56.7%	26.5
	RevPAR (円)	5,416	3,041	+2,375	+78.1%	4,696	+1,836	+64.2%	5,842
	客室稼働率 (%)	71.9	37.8	+34.1	+90.4%	63.4	+22.0	+53.1%	74.6
	ADR (円)	7,528	8,048	-520	-6.5%	7,413	+500	+7.2%	7,835
ネストホテル 松山	売上高 (百万円)	32.4	23.8	+8.6	+36.0%	162.3	+63.7	+64.6%	47.9
	RevPAR (円)	4,539	3,019	+1,520	+50.3%	3,747	+1,438	+62.3%	5,527
	客室稼働率 (%)	78.6	68.2	+10.4	+15.3%	76.8	+22.5	+41.4%	88.7
	ADR (円)	5,773	4,428	+1,345	+30.4%	4,881	+629	+14.8%	6,230

ホテル／項目		2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
						期中通算	前年比	増減率	
ザ・ワンファイブ 岡山	売上高 (百万円)	26.3	19.7	+6.6	+33.4%	138.7	+46.3	+50.0%	35.0
	RevPAR (円)	3,946	2,927	+1,019	+34.8%	3,536	+1,172	+49.6%	5,212
	客室稼働率 (%)	98.3	96.2	+2.1	+2.1%	97.8	+8.2	+9.1%	84.6
	ADR (円)	4,015	3,042	+973	+32.0%	3,618	+979	+37.1%	6,160
ザ・ワンファイブ ガーデン倉敷	売上高 (百万円)	14.7	8.2	+6.5	+80.0%	68.4	+20.7	+43.4%	26.1
	RevPAR (円)	4,027	2,008	+2,020	+100.6%	3,192	+1,219	+61.8%	6,880
	客室稼働率 (%)	55.6	31.8	+23.8	+74.9%	44.3	+10.1	+29.5%	92.5
	ADR (円)	7,248	6,318	+930	+14.7%	7,209	+1,439	+24.9%	7,438
ヴァリエホテル 広島	売上高 (百万円)	39.9	39.8	+0.1	+0.4%	233.5	-0.7	-0.3%	
	RevPAR (円)	7,500	7,500	0	0.0%	7,500	+239	+3.3%	
	客室稼働率 (%)	100.0	100.0	0	0.0%	100.0	+3.4	+3.6%	
	ADR (円)	7,500	7,500	0	0.0%	7,500	-19	-0.2%	
ザ・ワンファイブ 福岡天神	売上高 (百万円)	12.4	7.8	+4.6	+58.1%	60.6	+20.9	+52.6%	22.8
	RevPAR (円)	4,776	2,885	+1,891	+65.5%	3,932	+1,496	+61.4%	8,889
	客室稼働率 (%)	95.1	98.1	-3.0	-3.1%	93.6	+3.2	+3.5%	96.2
	ADR (円)	5,022	2,941	+2,081	+70.8%	4,200	+1,506	+55.9%	9,237
ネストホテル 熊本	売上高 (百万円)	31.2	19.9	+11.3	+56.5%	182.6	+84.0	+85.1%	35.1
	RevPAR (円)	5,000	2,729	+2,271	+83.2%	5,000	+2,590	+107.5%	4,925
	客室稼働率 (%)	100.0	72.3	+27.7	+38.4%	100.0	+35.5	+55.0%	81.6
	ADR (円)	5,000	3,777	+1,223	+32.4%	5,000	+1,265	+33.9%	6,034

3. 本投資法人が保有する固定賃料ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADR

ホテル／項目		2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
						期中通算	前年比	増減率	
コンフォートホテル 釧路	売上高 (百万円)	28.5	21.6	+6.9	+32.1%	108.3	+31.0	+40.1%	25.3
	RevPAR (円)	6,923	5,286	+1,638	+31.0%	4,470	+1,265	+39.5%	6,219
	客室稼働率 (%)	91.4	86.6	+4.8	+5.5%	76.8	+14.3	+22.8%	87.5
	ADR (円)	7,577	6,104	+1,473	+24.1%	5,824	+695	+13.6%	7,109
コンフォートホテル 浜松	売上高 (百万円)	25.6	17.6	+7.9	+44.9%	130.4	+42.7	+48.6%	29.9
	RevPAR (円)	4,209	2,905	+1,305	+44.9%	3,675	+1,203	+48.6%	4,920
	客室稼働率 (%)	73.8	60.6	+13.1	+21.7%	68.3	+17.6	+34.8%	81.6
	ADR (円)	5,705	4,789	+916	+19.1%	5,379	+500	+10.3%	6,025
コンフォートホテル 中部国際空港	売上高 (百万円)	52.3	37.9	+14.4	+38.0%	270.3	+96.9	+55.9%	93.9
	RevPAR (円)	4,766	3,452	+1,314	+38.1%	4,190	+1,492	+55.3%	8,410
	客室稼働率 (%)	60.0	51.7	+8.3	+16.1%	56.1	+17.5	+45.1%	91.1
	ADR (円)	7,946	6,680	+1,266	+18.9%	7,465	+488	+7.0%	9,234
コンフォートホテル 鈴鹿	売上高 (百万円)	15.2	11.9	+3.3	+27.6%	80.0	+30.3	+61.0%	14.4
	RevPAR (円)	4,640	3,638	+1,001	+27.5%	4,174	+1,594	+61.8%	4,376
	客室稼働率 (%)	76.4	67.5	+8.9	+13.1%	73.8	+22.0	+42.6%	68.4
	ADR (円)	6,073	5,388	+684	+12.7%	5,655	+672	+13.5%	6,393
アーバイン広島 エグゼクティブ	売上高 (百万円)	16.0	2.5	+13.5	+545.8%	66.4	+16.3	+32.7%	31.1
	RevPAR (円)	3,023	468	+2,555	+545.8%	2,144	+528	+32.7%	5,864
	客室稼働率 (%)	54.5	8.6	+45.9	+534.5%	39.7	+16.5	+71.4%	92.5
	ADR (円)	5,550	5,453	+97	+1.8%	5,400	-1,577	-22.6%	6,340

ホテル／項目	2022年7月 (A)	前年同月 (B)	差額 (A) - (B)	増減率	2022年2月～2022年7月			2019年7月 【ご参考】
					期中通算	前年比	増減率	
コンフォートホテル 長野	売上高 (百万円)	14.6	-	-	30.2	-	-	
	RevPAR (円)	6,130	-	-	6,467	-	-	
	客室稼働率 (%)	90.6	-	-	94.3	-	-	
	ADR (円)	6,764	-	-	6,860	-	-	

- ※1 上述の数値は賃借人から取得した情報を原則としてそのまま記載しておりますが、一部は賃借人から取得した情報に基づき、いちご投資顧問株式会社にて集計しております。各月の数値については監査等の手続きを経ているものではなく、個々の数値の正確性について保証できるものではありません。また、上述の各数値は、今後提出する有価証券報告書等の資料に記載の数値と一致しない場合があります。
- ※2 「売上高」とは、賃借人が旅行宿泊施設運営事業およびその付帯事業により得た収入のことをいい、単位未満を四捨五入して記載しております。ザ・ワンファイブ大阪堺筋、ホテルウィングインターナショナル神戸新長田駅前およびスマイルホテル東京阿佐ヶ谷における店舗に係る賃料およびネストホテル熊本における外部貸し宴会場に係る賃料は含まれておりません。
- ※3 「RevPAR」とは、1日当たり販売可能客室数当たり宿泊売上高合計 (Revenue Per Available Room) をいい、一定期間の宿泊売上高合計 (料飲売上、その他売上およびサービス料等を除きます。) を同期間の販売可能客室数合計で除した値を記載しております。
- ※4 「客室稼働率」は、以下の計算式により求められる数値を記載しております。
客室稼働率 = 対象期間中に稼働した延べ客室数 ÷ (対象期間中の全客室数 × 対象期間の営業日数)
なお、予定滞在期間の宿泊料を支払っているにもかかわらず滞在期限前にチェックアウトした客室に別の当日客を宿泊させる場合や、時間利用の場合に、上述「対象期間中に稼働した延べ客室数」に加算することがあり得るため、客室稼働率は100%を超える場合があります。
- ※5 「ADR」とは、平均客室販売単価 (Average Daily Rate) をいい、一定期間の宿泊売上高合計 (料飲売上、その他売上およびサービス料等を除きます。) を同期間の販売客室数 (稼働した延べ客室数) 合計で除した値の単位未満を四捨五入して記載しております。
- ※6 当月末時点で本投資法人が保有するホテルは24ホテルですが、カプセルプラス横浜および下関駅西ワシントンホテルプラザについては賃借人から運営実績の開示についての同意が得られていないため集計対象外としております。また、ホテルリブマックス日本橋箱崎につきましても、賃借人から運営実績の開示についての同意が得られていないため個別での開示はしておりませんが、保有22ホテル合計および固定賃料の7ホテル合計には含まれております。
- ※7 ヴァリエホテル広島は、2021年2月8日以降、広島県により一棟での借り上げがなされております。
- ※8 ホテルウィングインターナショナル名古屋は、2022年1月28日以降、愛知県により一棟での借り上げがなされております。
- ※9 ネストホテル熊本は、2022年2月1日以降、熊本県により一棟での借り上げがなされております。
- ※10 本投資法人保有以前のデータは、前所有者から受領したデータに基づき記載しております。
- ※11 本投資法人が保有する22ホテルの売上高、RevPAR、客室稼働率およびADRに記載されている2019年7月【ご参考】の各種指標は、2019年7月から現在まで継続保有している19物件について集計しており、ヴァリエホテル広島、ホテルエミット渋谷、コンフォートホテル長野は含まれておりません。また、ザ・ワンファイブ岡山は2019年7月時点では、コンフォートホテル岡山として営業しており、固定賃料ホテルとして集計しております。

4. 対前年同月比差異の主な要因

2022年7月につきましては、コロナの新規感染者数は増加傾向にあったものの、週末や夏休みのレジャーおよび各種イベント開催による需要の回復により、すべての指標で前年同月実績を大きく上回り、RevPARは2020年3月以降で最も高い結果となりました。コロナの影響がなかった2019年同月比では、集計対象の22ホテルの合計で、すべての指標が下回っておりますが、今後、県民割等の観光支援策の追加再開により、ホテル需要は引き続き回復することが期待されます。

5. サステナブル社会に向けたESGの取り組み

近年、地球温暖化の進行に伴う風水害や、地震といった自然災害の発生リスクが高まっております。いちごグループのホテルオペレーターである博多ホテルズでは、運営するザ・ワンファイブ大阪堺筋、ザ・ワンファイブ岡山、ザ・ワンファイブ福岡天神、ザ・ワンファイブガーデン倉敷、エミット渋谷の5ホテルにおいて、災害対策として非常食等の備蓄に加え、ポータブル電源を装備する等、災害発生時でもお客様が安心・安全にご利用いただける環境整備に取り組んでおります。

いちごホテルでは、今後ともテナント様、地域の方々に安心をお届けするとともに、投資家の皆さまには、安心して投資していただくことを目指してまいります。

以 上